

鶴亀節

本調子

合を弾いて繰り返す

五尺 工 工 老上 老上尺 工 老 合老四 上

ちとうし

四合尺 工 工尺 工五尺 四上

る

まー

ち

四合尺 工五尺 工 工五七五尺 合尺

ぬ

み

どう

工五 合尺 工五 四 四尺 上尺

り

ば

ぬ

し

工尺 上尺 四乙合 四上老 四

ちや

に

四上尺 上老 四上 合尺 工五尺

ちる

か

み

ぬ

まい

工五 工合尺 工尺 上老上尺 工老 合老

あし

ぶ

四上 四 五尺 工 工老上 老上尺 工

老合老 四上 四合尺 工

一、千歳経る松ぬ

緑葉ぬ下に

鶴亀ぬ 舞い遊ぶ

二、亀が唄しりば

鶴(ちる)や舞方(めーか)舞方

鶴亀ぬ 舞い遊ぶ

三、若松ぬ緑床ぬ

前に飾てい

鶴亀ぬ 舞い遊ぶ

四、枝見りば銀

真や黄金

鶴亀ぬ 舞い遊ぶ